

# モバイル：シャウトアウトビルディングのヒント、トリック、ベストプラクティス

## シャウトアウトビルディングのヒント、トリック、ベストプラクティス

- アプリのPower Modeでシャウトアウトをプレビューし、変更が期待通りに表示されるように編集します。
  - WYSIWYG内の保存オプションとPower ModePreviewメニューのCampaignを更新オプションを使用して、アプリ内のWYSIWYGで行った変更を確認します。
- タブレットのみに適したデザインを作成する場合は、小さなデバイスに表示されないようにセグメントを設定し、その逆も作成できます。
- %とpxで設定された要素の高さ/幅の差に注意してください。
- すべてのエンドユーザーデバイスのサイズを常に念頭に置いてください。
- レガシWYSIWYG(WalkMe Mobile SDK v1.13.0以降)で、シャウトアウトは、デバイスの画面のすべての部分を最大100%まで占めるように設計できます。それらは、画面の側面のいずれかにドッキングしたり、固定位置を確保するために画面の中心に固定することもできます。
- 新しいWYSIWYG(WalkMe Mobile SDK v1.13.1+)を使用すると、キャンバスに関連して好きな場所にシャウトアウトを配置し、レスポンシブなサイズとポジションオプションを使用して、同じ場所にとどめることができます。
- シャウトアウトに複数のボタンを追加でき、それぞれ異なるアクション(CTAレガシWYSIWYGまたはアクション(新しいWYSIWYGを呼び出します。